

# 感動デザイン工学研究所

所長 出原 立子

<https://wwwr.kanazawa-it.ac.jp/ade/>

## “感動”それは新たなモノ・コトづくりのコンセプト

社会が新しい高付加価値を求める時代に入り、“ひとの心を動かす”モノ・コトづくりが重要になっています。当研究所では、「人々の心を揺さぶる製品・コンテンツをいかに生み出すか」「人々の感動体験をいかに生み出すか」このような人々に感動をもたらすモノ・コトづくりを主要テーマとして位置づけ、感動のメカニズムを科学的に解明し、商品開発やコンテンツ、体験デザインへの応用を目指します。さらに、人の感動を測定、数値化し、感動の評価システムの開発を行います。

これらの課題に対して、当研究所では3つのプロジェクトからアプローチしています。多様な形で産学連携のもとで研究を進め、実践的な製品・コンテンツ開発を行い、産業界や地域社会の発展に大きく貢献しています。



▲200インチの大画面には2次元、3次元の迫力ある映像が映し出され、THX基準の臨場感あふれるサラウンドシステムを備えています。

### RESEARCH THEME : 研究テーマ

#### 感動の測定・評価システムの開発

- ・ 感動の特質の解明
- ・ コミュニケーションメカニズムの解明
- ・ 感動の数値化

#### 感動共有技術開発による新たな“ものづくり”の提案

- ・ 五感情報の統合化技術
- ・ 感動共有技術開発
- ・ エンハンストヒューマンインターフェイスの提案

#### 感動共有技術の応用と支援手法の開発

- ・ 感動創出システムの構築
- ・ 感動コンテンツの創出
- ・ フリエーターの人材育成

#### 研究キーワード

- ・ 感性評価
- ・ ヒューマンインタフェース
- ・ ヴァーチャルリアリティ
- ・ コミュニケーションシステム
- ・ コミュニケーションサイエンス
- ・ コミュニケーションデザイン
- ・ 表情分析
- ・ メディアコンテンツ
- ・ エンタテインメント工学
- ・ 音楽音響学
- ・ ビジュアルラインフォーメーションデザイン
- ・ 脳・生理機能測定